



令和5年10月の主なイベント情報など

広報広聴・シティプロモーション課

① 清水エスパルス vs ジュビロ磐田 パブリックビューイング ～いくぞJ1、ヤマハスタジアムから離れた選手へ声援を～

10月7日のIAIスタジアム日本平で行われる明治安田生命J2リーグ第38節、清水エスパルス vs ジュビロ磐田のパブリックビューイングをヤマハスタジアムで行います。

当日は、ジュビロ広場でスタジアムマルシェも開催しますのでお腹を満たして、腹の底からの大声援を日本平へ届けます。

リーグ戦が終盤を迎え、J1昇格に向けた重要な一戦です。負けれない試合のパブリックビューイング、ぜひ取材をお願いいたします。



【清水エスパルス vs ジュビロ磐田 パブリックビューイング】

日時：10月7日(土) 14:00～

場所：ヤマハスタジアム(新貝 2500)

対象：どなたでも

その他：申込不要、料金無料

問合せ先：株式会社ジュビロ TEL0538-36-4675

② 歴史講演会「若き日の家康と磐田」

～遠府にて甲州武田軍を迎え撃つ～

磐田市は、戦国時代に今川、徳川、武田による争奪戦の舞台となり、関連する城砦や合戦跡とともに、戦いのエピソードが残されています。また「伝酒井の太鼓」は、徳川四天王の1人、酒井忠次が三方ヶ原の戦いで打ち鳴らし、武田軍の追撃を防いだと言われています。

こうした徳川家康ゆかりの歴史遺産を紹介するとともに、有識者等による講演・パネルディスカッションを開催します。ぜひ取材をお願いいたします。

【歴史講演会「若き日の家康と磐田」】

日時：10月9日(月・祝) 13:00～

場所：磐田市民文化会館「かたりあ」(上新屋 678-1)

講師：平山優氏(健康科学大学特任教授)

加藤理文氏(磐田市文化財保護審議会委員)

特別

ゲスト：酒井忠久氏(酒井家18代当主)

問合せ先：文化財課 TEL0538-32-9699



記者・メディアの皆様へ 磐田市のこんな取材はいかがですか？ 磐田市広報からのご提案

平野重定×徳川家康×400年

詳しくは、
寺谷用土地改良区（0538-32-4655）へ

平野重定400年祭

令和4年に「世界かんがい施設遺産」に登録された寺谷用水は、徳川家康の命を受け、平野重定が1590年に完成させたものです。

その平野重定の400年祭、併せて「世界かんがい施設遺産」の登録記念碑の除幕式を行います。

徳川家康が磐田市に残した功績であり、世界的に認められた平野重定の「寺谷用水」。ぜひ取材していただければと思います。

- ①世界かんがい施設遺産登録記念碑除幕式
- ②寺谷用水開祖平野重定公400年祭

【日時】 10月6日（金）①12:20～12:40 ②13:00～14:30

【会場】 ①寺谷用土地改良区（加茂1） ②大円寺（加茂123）

【主催】 寺谷用土地改良区

（寺谷用土地改良区内 ☎0538-32-4655）



おおいりひ
▲寺谷大塚樋跡

SSU ボニータ×磐田の誇り×最終戦

詳しくは、
静岡スポーツユナイテッド（0538-34-7826）へ

プレナスなでしこリーグ最終戦は10/9「ゆめりあ」

本拠地を磐田市に置く静岡SSUボニータ。今シーズンからプレナスなでしこリーグ1部に昇格し、今までにない強豪チームと戦い、さらなる上を目指しています。現在の順位は、12チーム中11位と苦戦を強いられていますが、チームは着実に成長を遂げています。

今シーズンは残り1試合。プレーも応援も熱が入ったものになると思います。また当日は、シャイン・オン！キッズによるエスコートがあり、難病を克服した子どもたちと一緒に選手が入場します。ぜひ取材していただければと思います。

【日時】 10月9日（月・祝）13:00～

【会場】 磐田スポーツ交流の里ゆめりあサッカー場（大久保892-36）

【対戦】 スフィーダ世田谷FC



地域イベント×ヒトモノコト繋がり

詳しくは、紡ぎ場実行委員会
代表 木村文哉（090-4082-8500）へ

心で感じる世界・明るい未来を紡ぐイベント

一緒に感じることで、生まれるヒト・モノ・コトの繋がり。心を育むワクワク体験や無限の可能性を見つけることができるイベントです。当日は、ママバトン（物々交換会）やパパママ応援プロジェクト映画上演会、LOVE BIRTHによる命の授業や和太鼓「竜神」コンサートなどが行われます。また、東京2020パラリンピックで国歌独唱アーティストの佐藤ひらりさん、講演家・作家の中村文昭さんのコンサートなども行われます。

地域の団体や事業者などで構成する実行委員会が主催するイベントです。ぜひ取材していただければと思います。

【日時】 10月22日（日）9:30～17:30

【会場】 竜洋なぎの木会館（豊岡6605-3）

【主催】 紡ぎ場実行委員会（代表 木村文哉 ☎090-4082-8500）



これから旬の時期を迎えます

記録的な猛暑が続いた夏が過ぎ、だんだんと涼しくなってくる10月、あちこちの田んぼや畑では「コスモス」が見頃を迎えます。

向笠地区では、向笠交流センター周辺の休耕地で毎年コスモス畑が満開に咲き誇り、多くの見物客が足を運んでいます。また今年は新貝地区でコスモスの種まきが行われたのでこちらもコスモス畑が期待できます。

白色やピンク色など鮮やかな花が一面に咲き誇り、美しい風景を織りなす「コスモス」を、ぜひ取材していただければと思います。



独特の香りが特徴「パクチー」

詳しくは、農林水産課 (0538-37-4813)へ

磐田市は全国有数の産地です

9月、10月に旬を迎える「パクチー」。

主にタイやベトナムなどの東南アジアの料理に香料として使われていますが、あの何とも言えない独特の香りは好き嫌いが分かれると思います。皆さんは好きでしょうか。

静岡県は、パクチーの出荷量、生産量ともに全国第4位を誇り、磐田市をはじめとする県西部は県内でも有数の産地となっています。(出典：農林水産省 令和2年地域特産野菜生産状況調査)

磐田市ではパクチーの他に、チンゲンサイによく似た「パクチョイ」、シャキシャキとした食感が特徴的な「空心菜(エンサイ)」など多くの中国野菜が生産されています。

ぜひ取材をしていただければと思います。



▲パクチー